

ウェルフェア イズ ラヴ♡

2025年2月13日 号

最近の福祉におけるキニナル話題（福祉の旬トピ🌟）

前週（2025.2.6号）で書いた、

“クライアントの抱えている障害や疾病、根源的な生きづらさを従事者が完全に解消することは難しい。伴走支援が必須。「代わってあげることは出来ないけれど、サンドバッグにはなるよ。」そういった対応も時には必要と思う。”の続き。

実は当事業所代表自身、7年程前いろいろ不安やしんどいことが重なり、特定の人に依存しメールやSNSで度を越して話を聴いて貰っていた時期がある。相手は福祉関係者でしたが、最終的にブロックされてしまった経験がある。その時の私自身のショック、哀しみ、怒りは言葉では言い表せない…。そもそもの“しんどいこと”は解決していない上に、精神的大ダメージの上乗せ…。冒頭に記したサンドバッグの考え方や前週記した当事業所代表の意見は、この経験が根底にある。当事業所を頼って頂けたクライアントに、自分と同じ想いを絶対にさせないために…。

だけど、7年程経った今になって思うのは、もしその時に頼った方がとっても『優しい』方で、際限なく聴いてくれる方であったとしたら、きっと今も聴いて貰っていたら、当事業所も存在しなかつたらということ。7年間何の進歩・成長も前進もしていなかったと思う。「従事者が完全に解消することは難しい」からこそ、伴走支援が必須だけれど一方で、クライアント自身が「自分の課題と向き合う」ことも絶対に必要。

ブロックや契約解除（支援拒否）を認めることは決してできないけれど…。「無制限に優しく」接するだけでは結果として『支援』にならない。きっと、支援者である限り、考え続けていかなければならない問いなのでしょうね。

🗨️ スタッフのヒトリゴト 🗨️

埼玉県八潮市の道路陥没事故発生から2週間程が経過しましたが、ここ数日の間に、熊本県熊本市や千葉県大網白里市、愛知県名古屋市でも道路の陥没が発生したようですね…。

本当に「どうしてこんなことに…。一体どうなっているの!？」と感じます。八潮市の一件以外では、人的被害が発生していないことが、せめてもの救いですが、不気味で恐ろしい現象ですね…。

LOVE のラブラブな実践

先日、海外の子ども支援などに取り組む東京都の認定 NPO 法人「シャプラニール＝市民による海外協力の会」さんに未使用の年賀はがき等を寄付させて頂きました。

数年前に偶然新聞記事で寄付募集を知り（毎年このくらいの時期に寄付募集記事が掲載されるので）それから毎年寄付させて頂いています。

年賀はがき 10 枚で、バングラデシュで働く子どもの授業 1 日分の費用がまかなえるようです。

近年年賀状離れ等の影響で寄付も減少しているそうですが、当事業所代表は昭和世代なので（？）学生時代の恩師、障害者協会の先輩方等、年 3 人程度ですが年賀状を書いているので、どうしても“余り”が出てしまう…。

そんな私にはピッタリの手軽にできる国際協力として、今後も可能な範囲で継続していきたいと思います。

県内の福祉イベント案内 他♪

2月16日（日）に、当事業所初のイベント（研修会）として、『障がいのある方々への合理的配慮について「障害者差別解消法」と「基本指針」を中心に』を開催致します。

<https://lovesocialworker.com/?p=514>

資料の部数や会場の参加定員等の問題もあるため、一応申込制とさせて頂いておりますので、関心がおありの方はお早めにお申し込み下さいね。

ちなみに2月12日時点で11名の参加申込を頂いております❤️ありがとうございます❤️

発行 社会福祉士相談所 LOVE

住所 〒761-8071 香川県高松市伏石町 1562 番地 伏石ハイツ第1 201号

電話 090-7780-7565

メール you-19830818@outlook.jp

ホームページ <https://lovesocialworker.com/>

転載や拡散、配布大歓迎！！

来週号も乞うご期待❤️